

緑友

No. 68

1989年1月25日発行

題字 今井直一筆

第31回全国印刷緑友会 佐賀大会

一層の連帯を誓い、セミナー事例発表も盛り上げる



であい
ふれあい



葉隠の里で



全国印刷緑友会会長

竹内 一 博

変化を求めて

第31回全国印刷緑友会佐賀大会開催に当り、感激と感謝を込めて御礼を申し上げます。

30回の東京記念大会を会員の絶大なるご協力とご支援を賜り、大成功に終了し、次回の大会こそ緑友の底力を発揮し、新しきスタートにつながる大切な大会である事は、全ての会員がよく承知している事である。けれども東京大会の疲れがあったり、後遺症が出たりしないか。曲りかどと言われる緑友会の運営の見直しが検討されている時期でもあり、多くの参加者が得られるか不安な心境であったにもかかわらず、宮地会長、松浦実行委員長を始めとする50名を超える若楠会のメンバーの情熱あふれる活発なるご勧誘とNTTネットワークを駆使しての会員へのインフォメーションは今後の大会参加方法に革命的な手法であった。このような計り知れないご努力によって350名を超える会員が集って、緑友佐賀大会を開催できますことを喜び感謝申し上げるものです。

又、本大会は九州・山口ブロックの大会も併催しての意義ある催しであり、とりわけこの地区の会員がこぞって参加して頂いた事は大会を盛り上げる力となっております。

大会は単なるお祭りではない。祭りの中にも収穫がなければならないし、研修もしなければならないとの発想のもと、本大会に於いては事例発表会をメンバーより選び、ご指名させて戴き、脱印刷、拡印刷を通じ、新需要開発に社を上げて成功されている勇気あるメンバーの事例を伺う事ができる事は画期的な事であり、参考になるお話がいただけるものと信じるものです。ややもすると、有名な経済人、著名な文化人を招いての記念講演が多く続いた事を反省しつつ、手作りの講演ができないものかと思案しての結論であります。本音で業界人と対話できる事こそ緑友のよさです。変化ある対応を試み、求められる大会を模索した元年でもあります。

忘れてならない事は懇親会を通じ、心を開き結びつく事です。350名が千畳敷きの大広間で集う事は壮観でもあります。心のネットワーク、触れあいを確かめあおうではありませんか。

本大会には、地元佐賀県工組、県、市及び中央会、会議所、そして印刷関連業界の特段のご尽力とご配慮を頂戴しております事を感謝申し上げますと共に、本日ご祝辞を賜り、ご列席賜りました事を会を代表して御礼申し上げます。

私共、39グループはそれぞれの地区で印刷業発展の為、独自の活動をしております。地域に根ざした活発な行為こそが緑友の発展につながるものです。業界全体のチームワークなくして発展は望めません。佐賀大会は、変化する業界にあって、過去を反省しつつ思い切った発想の転換を試みようとするものです。

実り多き大会の成功を祈じつつ、ご来会の皆様の企業の飛躍と会員各位のご隆盛、ご多幸を願うものです。

嬉野には何かウレシーことが起こりそうだと…………。



第31回全国緑友会佐賀大会・第6回九州山口青年印刷人大会 実行委員長

松 浦 正 欣

であい、ふれあい葉隠の里で

南国、九州も10月の声を聞くとそここに秋の気配が感じられます。我々印刷業界にとっては秋の需要期に突入し、会員の皆様には大変ご多忙の中、350余名の登録を得て第31回全国印刷緑友会佐賀大会及び第6回九州山口青年印刷人大会が開催できますことは主管します我々、佐賀県印刷人若楠会会員にとって、この上ない喜びであります。

本大会は、竹内会長が掲げられた3つのスローガン「ヘッドワーク、ネットワーク、チームワーク」の完成にむけ、まず第1にセミナーにおいては、我々、緑友会のメンバーの中から特に拡印刷を目指し活躍しておられる3人の方に事例発表を賜り、ネットワーク作りに役立てていただき、又、大懇親会においては佐賀県嬉野温泉ならではの楽しみと、日本一の干潟有明海独特の魚貝類を前にチームワークをより高めていただければ、本大会は有意義なものとなり、必ずや緑友会会員企業の繁栄はもとより業界の発展に寄与するものと確信致します。

本大会の主管に当りましては佐賀県印刷人若楠会会員50名、全力を上げて準備いたしました、何分不行き届きな点もあろうかと思いますが、大会終了まで精一杯の努力を致すつもりでありますので何卒お許し下さいますようお願い致します。

夏の盛りを過ぎた西九州は、これから観光のシーズンに入ります。歴史と伝統工芸の佐賀、異国情緒の西海路など、これを機会に心ゆくまで散策いただければ幸いに思います。本日は誠に有難うございました。

佐賀大会スナップ

熱心な事例の発表が続く……



長野青年印刷緑友会・新井和弘君



千代田印刷新世会・米倉伸三君



北九州 Y・Pクラブ・渡辺守将先輩



熱心に事例発表を聞く全国緑友の仲間



全国青年印刷人協議会 鳥居議長もかけつける!!



前日のゴルフ大会での賞品授与 また会長か



懇親会での挨拶
若楠会・宮地会長 得意の佐賀弁で



抽選会に花を添えて



山梨・長田君どうしたの



歴代会長もご満悦



若楠会の皆様 ご苦勞様



次期大会開催地 金沢青年印刷人クラブへ大会旗の伝達

別府印刷組合青年部会 15 周年

—— 大分県青年印刷人の集い ——



昭和63年9月17日、別府日伯ロイヤルホールに於いて15周年記念式典が、野口雄一郎会長により開催され、竹内会長はじめ常任幹事の皆様が多数参加しました。

ぎふ印刷翠陽クラブ 30 周年



昭和63年10月15日、岐阜・長良川ホテル新館に於いて、創立30周年記念式典が、河野俊昭会長により開催され、会員の子弟による、ぎふ印刷翠陽クラブのクラブ歌が披露された。竹内会長はじめ、緑友の仲間多数参加されました。

四国松山で常任幹事会開催される



昭和63年11月12日～13日に四国・松山道後温泉かわきち別荘に於いて第2回常任幹事会が開催され、地元、愛媛印刷人青年会の皆様には大変お世話になりました。四国での常任幹事会は初めてです。愛媛印刷人青年会の皆様ありがとうございました。

第32回金沢大会

(金沢青年印刷人クラブ)

日時決まる !!

1989年8月26日

27日

記念シール早くも出来上る

参加者 450名目標



青森総会準備進む!!



交流を深め、新たな活力を!!

32nd 全国印刷緑友会青森総会

■場 所/十和田湖「十和田観光ホテル」
青森県十和田湖畔休屋 ☎0176(75)2111

■登録料/20,000円

プログラム

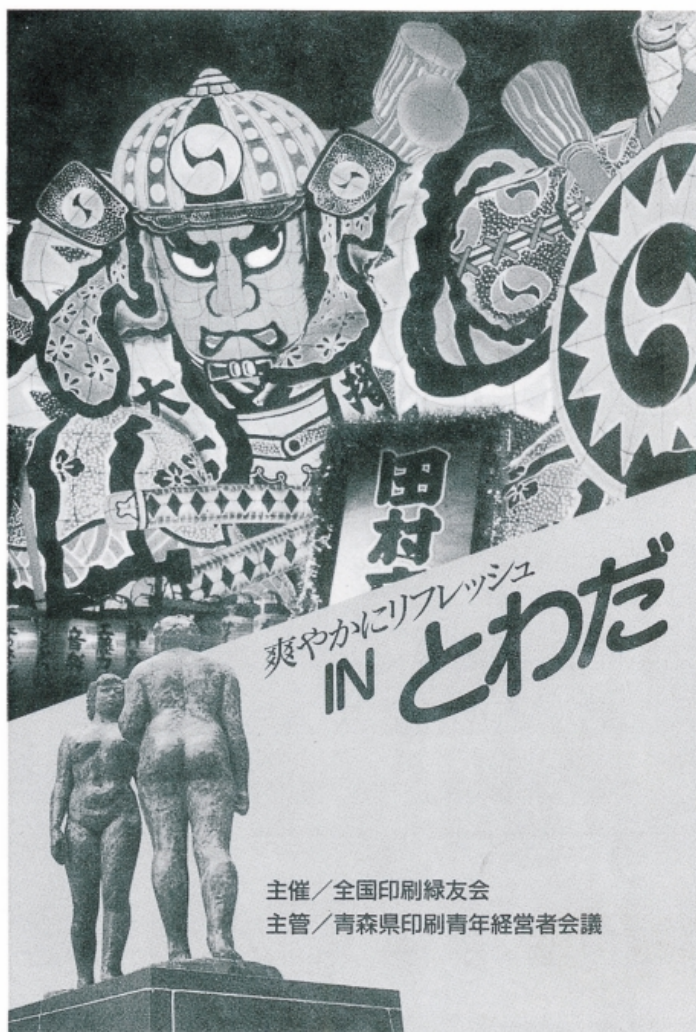
5/13(土)

登 録 受 付 14:00~15:00
総 会 15:00~16:30
記 念 撮 影 16:30~17:00
グループトーク 17:00~18:30
懇 親 会 18:30~20:30
居酒屋タイム 20:30~

5/14(日)

グループ長常任幹事合同会議 7:00~

■青森空港→JR青森駅/市営バス40分
JR青森駅(アスパム)→十和田湖/JRバス3時間9分
■三沢空港→JR三沢駅/市営バス15分
JR三沢駅→十和田湖/十和田観光電鉄バス2時間15分



全国印刷緑友会機関紙「緑友」第68号

〒060 札幌市北区新琴似二条一丁目
竹内印刷工業(株)内 TEL 011-727-7759

発行人 竹 内 一 博 (札幌青年印刷人の会)

編集人 文 京 緑 友 会

*用紙は(株)四国洋紙店様よりご提出いただきました。